

MIDDLE1600_2

0601: 事実、グエイエは、^{じじつ} ^{ぼうぎょふか} 防御不可の^ひ 秘技^{ひろ} を披露しましたわ。

0602: ヘドヴィグさん、^{ぼく} 僕らは^{そうりよく} 総力^あ を挙げて、^{さが} チグウを探しますよ。

0603: ヴィグデイスは、シュアイジャオの^{きょうぎ} 競技^{ぜんせん} で善戦^{やぶ} し、敗れました。

0604: 請求書に社名を書き忘れた^{せいきゅうしょ} 秘密^{しゃめい}、^か 暴露^{わす} しちゃいましょうか。

0605: 病状を表情から^{びょうじょう} チェック^{ひょうじょう} するために、^{てっしょう} 徹宵^{ひつよう} は必要ですか？

0606: 飾りだった^{かざ} 小鳥^{ことり} の玩具^{おもちゃ} が、^{みちび} ミシュキエヴィッチを導くとはね。

0607: ウィーヴァーの^{じゅうほんぼう} 自由奔放^い な生き様^{ぎま} は、^{あっぱ} 天晴れですね。

0608: 竹馬は、かつて^{たけうま} 家族^{かぞく} で遊ぶ^{あそ}、^{とき} ひと時^{おもちゃ} の玩具^{おもちゃ} でした。

0609: 略奪した^{りやくだつ} 明王^{みょうおう} の^{おたけ} 雄叫び^{えんお} に、^{うず} 厭悪^ま が渦を巻いています。

0610: うっかり^{ねす} 寝過ごし、^{げしゃ} ミャンマーの^{そこ} ピューで下車^{そこ} し損ねました。

0611: フォージャの^{じょうざい} 錠剤^{みょうやく} は^{げきつう} 妙薬^{げきてき} で、^{やわ} 激痛^{やわ} が劇的に和らぎます。

0612: 神経が^{しんけい} 擦り減り^す へとへとなので、^{らいきやくまえ} 来客前^な に^な リヤマを撫でてきます。

0613: ヴァイスゲルバーを^{した} 慕う^{ひと} 人は^{おお} 多いので、^{ふくざつ} ギュルシェンは複雑かもね。

0614: ビョグデヨルの^{さいこうほう} 最高峰^わ がどこなのか、^わ 分かりませぬ。

0615: クウイルの^{しんらつ} 辛辣^{ひひょう} な批評^{こころ} は、^お イヴの^お 心を折りました。

0616: ブジャピダーサナの^{くも} ポーズ^{した} を、^き 雲の下^き で決めると、^き ギャラリーができました。

0617: ヘジャリヤ^{ちほう} 地方^{つめ} には、^{なが} 爪^{おとこ} の長い^す 男^{びょうほ} が住む、^{びょうほ} 苗圃^{びょうほ} があります。

0618: フュルステンベルクで、^{ぎょかい} 魚介^{つく} のサルピコン^{つく} を作ってみましょう。

0619: 明るる朝には、^あ 屏風^{あさ} の^{びょうぶ} 前の^{まえ} ジョー^た が^あ 立ち上がるはずで。

0620: ディネフは、^{でし} ジャウオスキ^{さんち} の弟子^{おとず} になるため、^{さんち} ウオリゴ山地^{おとず} を訪れました。

0621: テーブルの^{みぎて}右手に見えますは、ナポリのピッツァでございます。

0622: ヴラトゥコに^{かせい}加勢したのは、^{たぜい}多勢に^{ぶぜい}無勢で^き気の^{どく}毒だったんでね。

0623: ^{ばつびよう}抜^{あきら}錨を^{てつ}諦め、^{いし}鉄の意志で^{りよう}旅行へ^い行きます。

0624: あれほど^{あらが}抗ったシャピュイサが、^{じゆだく}受諾した^{いと}意図を^{さと}悟ってください。

0625: ウィッデヤーとの^{しょうぶ}勝負、そりゃあ^{ちわ}血湧き、^{にくおど}肉躍りますぜ。

0626: ^{わたし}私も、ツェツィーリアのような、^{すてき}素敵な^{はくしゃくふじん}伯爵夫人になりたいな。

0627: ^{ぶそう}武装ゲリラに^{おそ}襲われ、^{りつぜん}ガイギャックスは^{りつぜん}慄然としてます。

0628: ビョイスが^{しら}ちよくちよく^{ちかすいみやく}調べてた^か地下水脈は、^か枯れてたね。

0629: 閉じる^と門が^{もん}指に^{ゆび}挟まり、^{はさ}プシェミスワフは、「ぐあ」と^{こえ}声をあげました。

0630: ジャグラーで^{まった}全く^{びみよう}ペカらず、^{かお}微妙に^{あお}顔が青くなってますね。

0631: チャドウィックの^ひ秘め^{ごと}事が^も漏れたこと、^{もう}申すまでも^ご御座いませぬ。

0632: ^{としお}年老いた^{わし}儂には、^{おい}プレッツェルの^わ美味しさが分からぬのです。

0633: スヴェインビェルンが、^{じんべえ}甚兵衛を^き着て^きダイヴしたそうね。

0634: ^{さか}坂を^{のぼ}上っていたら、^{とつじょかえる}突如^と蛙が^だピョンと^と飛び出し、^だビビりました。

0635: ^{げこうじかん}下校時間の^{ぎふ}岐阜は^{あつ}暑く、^{あせ}ティッシュで^{ぬぐ}汗を拭きます。

0636: ^{みょうあん}リエプルの^お妙案により、プロジェクトを^お終わることができました。

0637: ^{とうにゆう}豆乳を^{はこ}運ぶために、^きジェット機を^か借りるなんて^{ばか}馬鹿げています。

0638: ^{おも}ギリギリまで^{わずら}思い煩い^いましたが、^いやっぱり^{いただ}言わせて^き頂きます。

0639: ^{うし}ヒューリスティックに^{そだ}牛を^{むちゃくちゃ}育てるなんて、^{むちゃくちゃ}無茶苦茶ですよ。

0640: とどのつまり、シェリーファが^とパズルを^{さだ}解けたかは、^{さだ}定かじゃないのですよ。

0641: ^きポールが^き来て^きバーベキューするから、^{ちゃっかざい}ぼちぼち^も着火剤を持ってきてね。

- 0642: 何者かにセキュリティが破られ、焦慮にかられております。
- 0643: ピヤストゥヴナさん、次の話題に移ってくださいませ。
- 0644: ジャパニーズで文字を余さず使おうとすると、テョやテャが残ります。
- 0645: 結局ツァイは、二十八本の歯で、巨大なチェリーを噛めましたっけ？
- 0646: サングィネッティは、漢方薬を飲み続けるも、効果は出てきてません。
- 0647: ピアーヴェは、他のチーズと比べ、五臓六腑に染み渡る旨さですね。
- 0648: 海原に、細長い何かが、によろによろと蠢いています。
- 0649: 千代に突如ゴートゥーヘルと言われ、兄弟はぎょっとしました。
- 0650: ミューラは、カポシュヴァール発の電車で、車窓を楽しみます。
- 0651: ニューウェイヴは音楽ジャンルで、ウェイヴは物理的な波ではなさそうね。
- 0652: プロスクイーロヴェツィでの将棋は、序盤のポカで投了となりました。
- 0653: ギュスターヴと競演し、刺激的な時を過ごせましたか？
- 0654: チェルニャフスキは、意気地無しへと豹変しちゃいました。
- 0655: 軍靴のショーウィンドーを、厳重に警護してるようです。
- 0656: ちょっと兄ちゃん、ベルジュイス作の革バッグが、お買い得ですよ。
- 0657: 別居中のフェンディが、捕鯨に反対なのは本当ですか？
- 0658: サルディーニャの望みは、白檀を仏像の形に掘ることです。
- 0659: オートキュイジーヌを作りたいが、具材が足りないな。
- 0660: デューラフォアは、年頃の妹に嫌われぬよう、気を付けてます。
- 0661: クォータニオンは難所だが、プレゼンに不備は無かったですよ。
- 0662: ファウストの闘いは、ヴォクシーに大きな影響を与えました。

0663: ミッドウェー^{とう}島^{ごじゅうぶん}には、五^つ十分^つほどで着くとのこと^{こと}です。

0664: 胸^{むな}騒^{さわ}ぎがすると 呟^{つぶや}き、ギエルゲイは行方^{ゆくえ}を眩^{くら}ませました。

0665: クエゼリン^{かんしょう}環^む礁^むに向かう、ジェット機^きの速度^{そくど}が速^{はや}まります。

0666: ザビツァーは、午後^{ごご}からウィズダムとお出^で掛^かけだそうです。

0667: ヘミングウェイから授^{さず}かった紙^{かみ}は、ペラペラだが大事^{だいじ}なものです。

0668: ニエザヴィーシマヤの意味^{いみ}は独^ど立^{くりつ}であり、孤独^{こどく}とは異^{こと}なります。

0669: アエギプトウスを出^{しゅっぱつ}発^{はつ}し、やっとリュクデに至^{いた}ったわ。

0670: マニキュアのために、ギュミュシュハーネに突^{とつげき}撃^{げき}とは、物好^{ものず}きですね。

0671: ラゾビッチなら、屋^{おく}上^{じょう}でルービックキューブやってますよ。

0672: 白^{びやっこ}狐^{うらぎ}の裏切^{しさい}りについて、仔細^{しさい}はペーニャが把握^{はあく}してるはず^{はず}です。

0673: 長^{ちやうこう}江^{なが}を眺^{なが}め、愛^{あいびよう}猫^{ちや}の茶^{ちや}々^{ちや}丸^{まる}に、チャオチュールをや^やってます。

0674: ウォルポールは、雲^{くも}が空^{そら}を覆^{おお}うことに気付^{きづ}き、すぐ帰^{きたく}宅^{たく}するでしょう。

0675: 河^{かし}岸^{なせ}に何故^{なせ}かアルパカがいたと、調^{ちやうしょ}書^{しょ}に加^か筆^{ひつ}しといてね。

0676: ヴォーチェでお勧^{すす}め^めのコスメを、最^{さい}安^{やす}値^ねで買^かいました。

0677: 准^{じゅん}教^{きやう}授^{じゆ}が見^みたのは左^{ひだり}のリベシィで、虚^{きよぎ}偽^ぎは述^のべていません。

0678: ひゃひゃひゃと笑^{わら}いながら、ジェーコビーと四方^{よもやま}山^ま話^{なし}に、花^{はな}を咲^さかせました。

0679: 文^{ぶん}脈^{みやく}を読^よむ限^{かぎ}り、スィタルケスは、ヒューンフェルトに興^{きやう}味^{みな}無^なさげね。

0680: オーシャンビューのホテル、ファイパーノ・ヴァッレ・イマーニヤでも破^は格^{かく}です。

0681: 呪^{じゅ}縛^{ばく}で顔^{かお}が強^{こわ}張^ばるグォニユルだが、立^り派^{っぱ}にやり遂^とげますよ。

0682: 麦^{むぎ}の違^{ちが}いを弁^{べん}別^{べつ}できるとは、そりゃあ嬉^{うれ}しいですなあ。

0683: 居^き室^{しつ}で拉^ら致^ちされた客^{きやく}なら、「ちゃ」を「てや」と発^{はつ}音^{おん}するので分^わかります。

- 0684: ひやくせつふとう　こころざし　も　おさ　じきそ　むちゃ
百折不撓の志を持つシュヴォテだが、長に直訴は無茶ですね。
- 0685: みなみ　な　こえ　き
南からニャーと鳴く声が聞こえ、ぎょっとしました。
- 0686: た　と　の　はじ
ヘーゼルナッツは食べだすと止まらず、ジュースまで飲み始めちゃうの。
- 0687: かな　きよく　きよむ　こころ　ふつしよく　きよくちょう
テュペロの奏でる曲は、虚無の心を払拭する曲調でしたか？
- 0688: きよくしよてき　いた　れいきやく　ちよくせつひ
局所的な痛みは、冷却シートで直接冷やします。
- 0689: はつげん　ふ　さが
ザファールの発言を踏まえて、チェリーを探してくださいませ。
- 0690: さま　もう　しごと　じゅたく
パスクァーレ様より、ぼろ儲けできる仕事を受託しました。
- 0691: ひょうばん　またた　ま　ひろ
シュライエルマッヒェルの評判は、瞬く間に広まりました。
- 0692: なるほど　まち　ひとびと　しんこう
成程、この街の人々は、ヤズィーディーを信仰するわけですね。
- 0693: りよだん　きよげんへき　しんばい
旅団のリーダーはフィツツァですが、虚言癖があるので心配です。
- 0694: じょうるり　みごと
浄瑠璃をまとめたガヴァッツィのレポートは、見事でしたわ。
- 0695: た　かい　しめ
ホリデエイが立てたイシューに、ベイリャルが解を示したようです。
- 0696: わたし　みどりいろ　きゅうよう
私のトゥードゥーリストでは、緑色は急用ではありません。
- 0697: せきぜん　ばしよ　とつじょ　さわ　だ　めざわ
寂然とした場所で、突如パリピがイエイエイエ騒ぎ出し、目障りですね。
- 0698: しんぼく　ふか
せっかくだから、フェルプスやペティグリューとも、親睦を深めましょ。
- 0699: あく　ごんげ　むしず　はし　かげき
ペッツォは、悪の権化に虫唾が走り、過激になりがちです。
- 0700: さかずき　こだわ　と　よ
杯には拘りがあって、ルミャンツェヴォから取り寄せました。
- 0701: うら　つぶ　な
ヘルウィグはカボチャを裏ごしし、粒が無いかをチェックした。
- 0702: ゆき　よる　う　し
ページをめくり、雪の夜にユンジュが生まれたことを知る。
- 0703: ぎょかくりょう　ぜろ　かいびやくいらいはじ
漁獲量が零だなんて、開闢以来初めてだよ。
- 0704: みっか　つく　ゆだん　ゆか　お
三日かけて作ったプリンを、油断して床に落とした。

0705: 逆^{ぎゃつきょう} 境^{かいせん} にもめげず、海^{りだつ} 戦^{ほほ} から離脱^{けが}したが、頬^{ほほ} に怪我^{けが}をしてしまった。

0706: スビ^{ぐち}ョルは愚痴^{ぐち}もこぼさず、シェイプアップをゆっくりやる。

0707: ポツツォヴィーヴォがふざけた拍^{ひょうし}子^しに、キュウリが床^{ゆか}に落^おちた。

0708: フォルテュナトゥスがよじ登^{のぼ}った岩^{がん}壁^{べき}だが、ホヴセピアンには無^む理^りだ。

0709: ミューズィが愛^{えひめ}媛^めで、ペプシとペリエのお湯^ゆ割^わりを、湯^ゆ上^{あが}りに飲^のむ。

0710: 悪^{あく}手^{しゅ}だったが気^き持^もちを抑^{おさ}え、テシ^{しろ}ケは星^{ぼし}を挙^あげた。

0711: 高^{たか}々^{だか}クアッドコアで、連^{れん}覇^ぱがかかったコンペに臨^{のぞ}むのは無^む茶^{ちゃ}だよ。

0712: ピーボディは、兵^{ひょう}戈^が無^む用^{よう}と慈^じ心^{しん}不^ふ殺^{せつ}を、胸^{むね}に刻^{きざ}む。

0713: ズヴェーリエフと夫^{ふう}婦^ふになり、朝^{あさ}ペシペシと起^おこされる。

0714: フィービーは細^ほ身^{そみ}だがパワフルで、ジヴィゾール山^{さん}脈^{みやく}も登^{のぼ}れるだろう。

0715: テャー様^{さま}には、パユって名^なの、立^り派^{っぱ}な許^き嫁^{よか}がいるんですよ。

0716: デイヴィッドやヨーゼフも連^つれて、迷^{まよ}い猫^{ねこ}の里^{さと}親^お探^さしへ行く。

0717: ヒエティルよ、雪^{なだれ}崩^{あん}が安^{ぜん}全^{ぜん}などとほざくのは、やめときな。

0718: ポペティが夕^{ゆう}暮^ぐれに、魚^{ぎょ}油^ゆの油^ゆ膜^{まく}を、弓^{ゆみ}でゆっくり破^{やぶ}る。

0719: しかしスィロヴィが、ここまで緻^ち密^{みつ}で精^{せい}妙^{みょう}な品^{しな}を出^だすとはなあ。

0720: 馬^ば車^{しゃ}で移^い動^{どう}するなら御^ぎ者^{しゃ}が必^ひ須^すなので、パパッと集^{あつ}めるぞ。

0721: ノヴァフェルトリアの牧^{ぼくし}師^しは、多^た義^ぎ的^{てき}で絶^{ぜつ}妙^{みょう}な言^{こと}葉^ばを使^{つか}う。

0722: 料^{りょう}理^り部^ぶで蒟^{こん}蒻^{にやく}を調^{ちょう}理^りした夜^{よる}は、蚊^か帳^やの中^{なか}へ入^{はい}り寝^ねる。

0723: ジョルジェから譲^{ゆず}り受^うけたジャンパーに、塗^{とり}料^{りょう}が付^ふ着^{ちゃく}しちゃった。

0724: シャポヴァーロフは、普^ふ段^{だん}穏^{おだ}やかだが、キレると暴^{ぼう}虐^{ぎやく}の限^{かぎ}りを尽^つくす。

0725: ボジェナは略^{りやく}語^ごで答^{こた}えたが、誤^ご答^{とう}と扱^{あつか}われてしまった。

- 0726: 搾^{ぎーさい}菜^いを入れた酢豚^{すぶた}と、ペポーゾのコンビが存^{ぞん}外^{がい}に美味^{うま}い。
- 0727: このミラノピッツァは、イエリッヅァが決^きめたフォーマツトに準^{じゅん}拠^{きよ}してるぞ。
- 0728: ヴォルピは、ギェルギェルと腹^{はら}を下^{くだ}し、苦し^{くる}そうだった。
- 0729: ギュギュッと絞^{しぼ}ったジューズで備^{そな}えたのに、そんなご無^む体^{たい}な。
- 0730: ガヴァツツェーニのオペラは、水面^{みなも}に浮^うかぶ蓮^{はす}に似^にた、趣^{おもむき}がある。
- 0731: ヴィーズギェルミルは、この辺^{あた}りで唯^{ゆい}一^{いつ}の観^{かん}光^{こう}スポットなの？
- 0732: ブグゥは専^{せん}業^{ぎょう}ユーチューバーになっ^たが、チュロス縛^{しば}りのネタ^{むり}じゃ無^む理^りよ。
- 0733: ニェンロンで犯^{おか}した過^{あやま}ちは、よくよく考^{かん}えれば冤^{えん}罪^{ざい}だろう。
- 0734: そりゃあ、浅瀬^{あさせ}でパチャパチャ燥^{はしゃ}ぐジェブじゃ、少^{すこ}しニユースバリューが弱^{よわ}いだろ。
- 0735: ミュグレーを説^{せつ}得^{とく}したきゃ、そこらの雑魚^{ざこ}じゃなく、シュルツェを呼^よびな。
- 0736: 布^ぬが千切^{ちぎ}れたので、タークウルが再^{ふた}び縫^ぬうことになった。
- 0737: 河原^{かわら}から近^{ちか}いアミューズメントパークで、ポークカレーを頼^{たの}む。
- 0738: 美羽^{みう}氏が沈^{ちん}黙^{もく}を破^{やぶ}り、ジトーミェシュで起^おきた事^じ故^こを述^のべるそう^だ。
- 0739: 奴^{やつ}はウォガウォガで小狡^{こずる}く立ち回^たり、宿^{まわ}敵^{しゆくてき}を狙^{そげき}撃^{たお}し倒^{たお}したのだ。
- 0740: 筆^{ふで}で字^じを書^かくのは久^{ひさ}々^{びさ}ですな、アブドゥライエさん。
- 0741: 閉店^{へいてん}後^ごに、デョークはゆったりピニャコラーダと、ピーチパインを楽^{たの}しむ。
- 0742: ジェポと家族^{かぞく}は、五十步^{ごじっぽ}百步^{ひゃつぽ}のポエムで、コンペに臨^{のぞ}む。
- 0743: 俺^{おれ}の女^{によう}房^{ぼう}とキャピュシーヌは、過去^{かこ}にスポーツでレギュラーを争^{あらそ}った。
- 0744: うむ、チャドルバギを食^くった不倫^{ふりん}相手^{あいて}は、うぬであるな。
- 0745: ウェイグォ様^{さま}は馴染^{なじ}みの客^{きやく}なので、粗^そ略^{りやく}に扱^{あつか}っちゃダメだぜ。
- 0746: 遠慮^{えんりょ}がちにエウエ語^ごを話^{はな}したが、猿芝居^{さるしばい}と気^きづかれた。

0747: ひかげもの 日陰者のゾッピに、けんじゅつ おうぎ でんじゅ 剣術の奥義を伝授するとは、おどろ 驚きだぜ。

0748: げんしゆく ぎしき ほうち やつ ゆる ツォグゲレルは、厳粛な儀式を放置した奴らが、許せぬようだ。

0749: にゅうじ よだれ た な あわ 乳児がピューピューと涎を垂らし泣き、ヘオルへは慌ててあやした。

0750: しゅうじゆく テイクヴァはスキルも習熟してるし、レベルアップすっか。

0751: むかし つ け か ごえ 昔は、突きや蹴りの掛け声が、「ダーダー」だったんだけどな。

0752: ふてきせつ へんすう してき プログラミングでは、不適切な変数を、ちよくちよく指摘される。

0753: くじょ さっちゅうざい つか コバエを駆除すべく、ドヴァリョーナスは殺虫剤を使った。

0754: ゆ た たいりよく お ピアオが、湯むきトマトのスープを絶ち、体力が落ちてきた。

0755: ははおや に あ ゼルヴォスの母親は、フォレストグリーンのマニキュアが似合う。

0756: べつべつ へ や しゆくはく ウィーザーは、スグロホと、別々の部屋で宿泊する。

0757: げこうちゅう じたく びど しか ヴァホンは下校中にはぐれ、自宅でこっ酷く叱られた。

0758: ぐんびょう いくど せんじょう か だ ビェロは軍兵として、幾度となく戦場に駆り出された。

0759: た くだもの ざくろ テューペロで食べた果物は、ペルシャブラックという柘榴だった。

0760: お ゆめ の フューチャービューを追う夢に、ウィンチェスターも乗ろうぜ。

0761: ふんいき かぶ ま おちい ヴェスピニャーニは雰囲気で株をやり、負けてパニックに陥った。

0762: ささ はめつ さきの ヴィルヒャルマーが支えたとしても、破滅の先延ばしだろうな。

0763: の のど や もんぜつ あつ スピリタスをグイっと飲み、喉が灼け悶絶するほど熱い。

0764: しよく もと む しゅっぱつ 職を求め、ラヴナヌツツアに向かって出発したのは、ユスポフなの？

0765: ぬ え きばつ いろ ぬ くせ なお エスパーホは、塗り絵を奇抜な色で塗る癖を治す。

0766: す き やづく じゅうたく けんぞう トウカペルで、数寄屋造りの住宅が建造されている。

0767: さかば さかだる ころ しゃざい バニョーネの酒場で酒樽を転がし、謝罪しましたよ。

- 0768: 晩酌^{ばんしゃく}で、アブドゥーグを一杯^{いっぱい}やるのが楽しみでね。
- 0769: 「テヨ」はハングルに出てくる文字^{もじ}であることを、夜盗^{やとう}が教えてくれた。
- 0770: 栄えあるトロフィーは、コンペでトップのヴラスティミルに捧^{ささ}げられた。
- 0771: ポンペオが岐阜^{ぎふ}へ行ったのは、ひょっとしてウェイパーが目的^{もくてき}なのか？
- 0772: ピョヴェーネの西遊記^{さいゆうき}に、河童^{かっぱ}が出てこないってデマだよな。
- 0773: シェンキエヴィッチが父親^{ちちおや}に甘^{あま}えて、スフェーンとジェードを貰^{もら}った。
- 0774: ヒュープは、験^{げん}を担^{かつ}ぐ気持ちで、百度^{ひゃくどまい}参^{はじ}りを始めた。
- 0775: 大名^{だいまいよう}に謙讓^{けんじょう}する、麦焼酎^{むぎしょうちゅう}の準備^{じゅんび}は、パーフェクトです。
- 0776: ファゾーロがぶるぶると震^{ふる}うのは、夕べ^{ゆう}のことが原因^{げんいん}なのか？
- 0777: んー、シェルヴィーノは、完熟^{かんじゅく}トマトのミネストローネが好物^{こうぶつ}だよ。
- 0778: ぼちぼち微分^{びぶん}が解^とけそうだと、ディヴァダスが主張^{しゅちょう}した。
- 0779: グェルフの侵略速度^{しんりやくそくど}、まさに雷神^{らいじん}の如^{ごと}しじゃ。
- 0780: 五月一日^{ごがついついち}に、ジャクエンは、友達^{ともだち}のヴァザーリと決別^{けつべつ}した。
- 0781: ミヤゼディ碑文^{ひぶん}の近く^{ちか}で、僕^{ぼく}のドッペルゲンガーを見た気がした。^{み き}
- 0782: ビューフィルスが皿^{さら}を割^わり、パンタレオヌスが責任^{せきにん}を取る。^と
- 0783: デュウィンとギェオールギイは、仲良^{なかよ}く二人^{ふたり}でジャングルジムにいるぜ。
- 0784: クォーターのデュボが直々^{じきじき}に、逆賊^{ぎゃくぞく}の討伐^{とうばつ}へ出向^{でむ}く。
- 0785: グァバ茶^{ちゃ}を飲^のみ実^{じつりよく}力^{はつき}を発揮^かすれば、勝^かてる相手^{あいて}だよ。
- 0786: ベッツィーは、どこにでも立派^{りっぱ}な橋^{はし}を架^かけることができる。
- 0787: ジョヴィナッツォは、子供^{こども}に公文式^{くもんしき}を習^{なら}わせるつもりだ。
- 0788: 石^{いし}を磨^{みが}く技術^{ぎじゆつ}は、忍^{しのび}になるために必須^{ひつす}ですよ。

0789: シュマリエシュケ・トプリツェに、^{しない も むかし}竹刀を持った昔ながらのコーチがいるってさ。

0790: リュベルツィは、ハンディタイプの^{せんふうき み な}扇風機を見たこと無いぞ。

0791: キャンティが^{そうじゅう}操縦するフェラーリに^の乗り、^{りょこう しゅっぱつ}旅行へ出発だ。

0792: トレビゾンダに^{わるぎ な}悪気は無かろうが、^{つみ ばつ あた}罪には罰を与えにやならぬ。

0793: 辛ければ、チュルチュルと^{そば}蕎麦でもすすって、^{じぶん なぐさ}自分を慰めなさいな。

0794: ^{さつきば ひ}五月晴れの日、^いアゾヴォ＝スイヴァスキーに行ってみるか。

0795: ドウエヴィツレで^{にゅうしゅ とけい}入手した時計は、^よコストパフォーマンスが良い。

0796: デュボスが好きな^{す まんが}漫画はボボボーボ・ボーボボで、^{へ や ぜんかんそろ}部屋に全巻揃ってる。

0797: ^ひ冷えたビールだと思つたら、^{ひとはだ ぬる}人肌ほどに温くてギョっとした。

0798: リュディヴィーヌは^{つのぶえ ふ}角笛を吹き、^{とうぞく そんざい し}プロッティに盗賊の存在を知らせた。

0799: ^{い ご ぶ おちょう}囲碁部の部長ウォンの^{きふ}棋譜を、^{おく}ポーランドのジェフに送ろう。

0800: キョーディは^{よ とお こえ しゃべ}良く通る声で喋るのに、^わどこにいるか分からないの？